

# 学校だより

地域を愛し、未来へ羽ばたく當麻の子どもたち  
—百五十周年の節目を礎に—

校長 岡島 真寿美



2月号



當麻小学校  
ホームページ  
学校生活  
をごらんく  
ださい。



創立150周年記念  
キャラクター  
たいまっち

## 「835 運動わんわん見守り活動」

昨年1月より、地域全体で子どもたちの安全な登下校を見守り、共に育むことを目的とした「835運動」を行っています。そして、地域の一員である「犬」の「ワンワン見守り活動」も始めました。見守り活動に、ぜひ、ご協力ください。



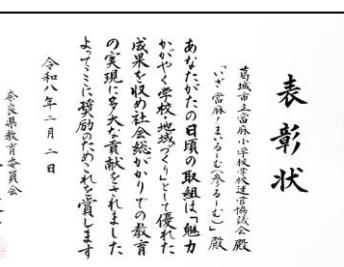
特別講師のタツナミシユウイチ先生（マインクラフトプロフェッサー）から、「小さな学校から最先端の学びを発信している」と高い評価をいただきました。企業の専門家や実行委員会を中心とした地域の皆様が、お力添えくださったことで、子どもたちは「答えのない問い」に挑み、試行錯誤する楽しさを学ぶことができました。百五十周年で得たこの自信を翼にして、子どもたちが地域を愛し、力強く羽ばたいていくことを願っています。多大なるご協力をいただきました保護者・地域の皆様に、改めて深く感謝申し上げます。百五十周年で培った地域との絆を、次の二百周年へとつなぐバトンとし、これからも保護者・地域の皆様と手を取り合いながら、子どもたちの輝く未来を共に創り続けてまいりたいと思います。これからも、ご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。

立春を過ぎ、暦の上では春を迎えたが、なおも厳しい寒さが続いております。早いもので三学期も残り二ヶ月足らずとなりました。現在、校内ではインフルエンザ等の流行も懸念されます。学校におきましても、手洗いや換気などの感染予防対策を徹底してまいります。ご家庭におかれましても、十分な食事と睡眠時間を確保していただくななど、お子様の体調管理にご留意いただければ幸いです。

さて、一月十四日、本校の創立百五十周年を記念する「未来のまちづくり」発表会を開催いたしました。このプロジェクトは、「子どもたちに、自分たちの住むまちの未来を主体的に考えてほしい」という願いから、六年生を中心に今年度、進めてきたものです。子どもたちは、自分たちの足で地域を歩き、魅力や課題を調査しました。また、地域の方にも課題をたずね、その結果をもとに、理想のまちづくりを教育版マインクラフトを使って形にしていきました。さらに今回は、最新の「AR（拡張現実）」技術を導入しました。タブレットをかざすと、実在する當麻の風景の中に、子どもたちが描いた未来の建物が立体的に現れます。自分たちのアイデアが現実のまちに重なり合う瞬間、子どもたちの目は驚きと喜びで輝いていました。

## 「魅力かがやく学校・地域づくり」奈良県教育委員会教育長賞受賞

地域と共にある学校づくりを進め、未来を担う子どもたちの成長を地域全体で支える社会の実現を目指すことを目的に、学校と地域が連携・協働した取組に対して表彰されました。



## 未来のまちづくりワークショップ 6年

1月14日(水)に6年生が「未来のまちづくり」を阿古市長、椿本教育長、5年生、保護者・地域の皆様の前で発表しました。6年生が、當麻の魅力を調べ地域の区長の皆様から課題を聞き取り、未来のまちづくりを考えました。内容は、少子高齢化、空き家問題、地域の文化・観光資源をいかしたまちづくり等です。観光客誘致のための宿泊施設や子どもが遊べる公園など、未来にあったらいいなと思う施設を「マインクラフト」で作成し、最新の技術で、デジタル空間に表現しました。



## 「新年特技披露大会」

(Tスマイル主催)

1月9日(金)に、Tスマイル主催の「全校新年特技披露大会」をしました。昨年結成されたTスマイル主催の集会です。5年・6年の子どもたちが、進行しました。総勢22組の子どもたちと先生が、「これがわたしの特技！」と思うものを披露しました。子どもたち一人一人が、自信を持って表現している姿は、素敵でした。発表が終わる度に、子どもたちは温かい拍手を送っていました。



〒六三九一〇二七三 奈良県葛城市染野三二番地  
発行者 當麻小学校 校長岡島真寿美  
電話 0745-48-2059  
FAX 0745-48-7124  
発行日 令和八年二月六日(金)